

## 6 ウェブサイト作成上のルール

誰でも世界中の人々に向かって情報を発信できるウェブサイトは、インターネットの大きな魅力の一つです。しかし、誰でも簡単に情報を発信できるということは、発信される情報の質が、必ずしも保証されているわけではありません。

## 6.1 内容の信頼性

---

ウェブサイトに **掲載する内容には責任を持って** 下さい。誰に何を伝えたいのか意図を明確にして、あなた自身のオリジナルなウェブサイトにするよう心掛けて下さい。

## 6.2 ウェブサイトの更新日を表示する

---

ウェブサイトを更新するときは **更新日付を表示する** と親切です。更新日時を明らかにすると、情報の新旧が比較でき情報価値を高められます。

## 6.3 作成者の連絡先

---

ウェブサイトに連絡先を書くときには、連絡先として電子メールアドレスを選ぶのがよいでしょう。自宅の住所や電話番号など、あまり詳細な個人情報を連絡先として掲載すると **悪用される危険** がありますから、避けたほうが安心です。

## 6.4 著作権を侵害しない

文章や写真、音楽、ソフトウェアなどの著作物には 著作権（4 関連法規参照）があります。他人のウェブサイトや電子掲示板や雑誌に載っている著作物を、無断で使用してウェブサイトを作成する等、**著作権を侵害しない** で下さい。また、ブログ等の公開や書き込み、Wikipedia の編集においても同様に、著作権を侵害しないよう注意して下さい。

## 6.5 誹謗・中傷しない

ウェブサイト上で人を批判するときには、相手の人格を否定するような過激な書き方をしてはいけません。あまり度が過ぎると、法的な責任を問われる深刻な事態になることがあります。

## 6.6 個人情報に注意する

自分や家族の住所、氏名、電話番号などはもちろん、家族の写真などを安易に公開するのは危険です。犯罪から身を守るため、ウェブサイトでの **個人情報の開示には十分に注意** して下さい。

## 6.7 他人のプライバシーに配慮する

知人の住所、氏名、電話番号などはもちろん、他人の私生活上の事実や秘密、写真や似顔絵などを **本人の許諾なくウェブサイトで公開してはいけません**。その人に嫌悪・羞恥・不快感など精神的苦痛を与え、プライバシーや肖像権の侵害となる他、場合によっては名誉または信用の毀損となります。

## 6.8 不適切な画像や文章を掲載しない

ウェブサイトで、わいせつな画像や文章をはじめ、**見た人に不快感を与える可能性のあるものを公開しない** で下さい。自分では洒落やユーモアのつもりでも、老若男女すべての人に理解されるとは限りません。元々インターネットが学術研究用であったことを念頭において作成して下さい。

## 6.9 ウェブサイトの表示

ウェブサイトの見え方は閲覧する人のコンピュータやブラウザの種類やバージョン、設定によって違ってしまいます。たとえ同じ種類のコンピュータやブラウザを使用しているも、その設定まで同じであるとは限りません。

ウェブサイトを作るときにはあまり機能を欲張らず、**できるだけ汎用性の高いものを選択する** 方がより多くの人に閲覧してもらえます。

## 6.10 ファイルサイズの表示

---

動画や音声などサイズの大きいデータを配布する（ダウンロードさせる）場合は、前もってそのデータの **サイズを表示** しておいて下さい。

## 6.11 リンクの取り扱い

---

他のウェブサイトへリンクをはるときは、それが他人のウェブサイトであることがはっきりわかるようにして下さい。また、リンク先が人種差別や偏見にもとづくものであったり、わいせつ、ねずみ講勧誘など違法なページであったりしないか、**よく内容を確認してからリンク** して下さい。リンク先のウェブサイトへリンクの可否に関する記述があれば、それを尊重して下さい。

他人のページへリンクを張りたい場合、また逆にリンクを張ってもらいたい場合には、こちらの URL、責任者の名前、リンク開始日などを相手に知らせて下さい。